

ひまわり

観賞日 2019・8・26

【概要】

制作 1970年 伊 上映時間 107分
監督 ヴィットリオ・デ・シーカ
音楽 ヘンリー・マンシーニ
撮影 ジュゼッペ・ロトゥンノ
出演 マルチェロ・マストロヤンニ (アントニオ・ガルビアーティ)
ソフィア・ローレン (ジョバンナ)
リュドミラ・サベリエフ (マーシャ)



【あらすじ】

第2次大戦下のイタリア、ナポリ。アフリカ戦線に向かうアントニオはナポリ娘のジョバンナに恋をして二人は結婚する。アントニオは狂人を装い兵役を逃れようとするがばれて懲罰でロシア戦線に送られる。そこは飢えと寒さの地獄であった。

戦後、ミラノ駅。ロシア戦線からの帰還兵を迎える人々の中にジョバンナの姿があった。時は流れ、戻らぬ夫を探し求めてソ連に赴くジョバンナ。言葉もわからぬ異国の地で苦労した挙句見つけた夫は知らない女と新しい生活を送っていた。号泣し、落胆するジョバンナは自らも新しい生活を始める。アントニオも突然のジョバンナの出現に心を動かされ久々の里帰りを決意する。約束のプレゼントである毛皮を手にアントニオはジョバンナのもとを訪れるが・・・。

画面を覆いつくすひまわりの花、甘く切ないテーマ曲、名優たちの演技、大人のラブ・ストーリーの極めつけ。変わらぬ愛と現実の生活との相克。

【解説】

■ポイント

- イタリア映画を代表する組合せ (デ・シーカ、マストロヤンニ、ローレン)
「昨日・今日・明日」(1963年)
「ああ結婚」(1964年)
- 戦争で死んだ犠牲者と戦争で生き残った犠牲者
一面のひまわりの下に埋葬された戦死者へのレクイエムと生き残った犠牲者
不戦の誓い

■見どころ

- 駅頭での三度の別れ
1回目：ミラノ駅で戦地に赴くアントニオを見送るジョバンナ
2回目：ロシアでアントニオの新しい生活を知り泣き崩れるジョバンナ
3回目：再びミラノ駅で断腸の思いでアントニオと別れるジョバンナ
- ヘンリー・マンシーニのテーマソングは名曲中の名曲
目を閉じると一面のひまわり畑が見えてくる情感たっぷりの名曲
シーンによりアレンジを変えて流れるテーマ曲